

5回シリーズで開催!

「越後戊辰戦争と加茂軍議」出版記念解説講座

2/4(土)からスタートしました

当日の様子が越後ジャーナルに掲載されました

加茂商工会議所では、戊辰戦争における奥羽越列藩同盟と加茂のかかわりや、長岡城奪還の歴史的背景を記した書籍「越後戊辰戦争と加茂軍議」(河井継之助記念館 館長 稲川明雄著)を昨年の9月に出版しました。

この度、出版を記念して本の著者である河井継之助記念館 稲川明雄館長を講師に迎え、本の内容をより深く理解してもらおうと分かりやすく解説いただく講座を2月4日(土)からスタートしました。

書籍「越後戊辰戦争と加茂軍議」は、加茂商工会議所窓口の他、市内の(有)川口書店(上町)、(有)番場堂書店(仲町)、(有)ニック加茂(千刈)、県内の各有名書店で販売しております。また、アマゾンからもお買い求めいただけます。

想定以上の大反響、急きよ会場変更も

「越後戊辰戦争と加茂軍議」解説講座に100人超

加茂商工会議所

稲川さん



「越後戊辰戦争と加茂軍議」の出版記念解説講座が、四日(土)から加茂市産業センターでスタートした。歴史的な資料としての価値も見出せるほど中身が濃く、歴史マニアや読者から高評価を受ける半面、難易度が高い同書の内容について分かりやすく読者に伝えようと、歴史を生かしたまちづくりの一環として同書が主催しているもの。全五回で、講師は著者の



太田 金顕

実施した。主催者を代表してあいさつした同商工会議所の太田明顕は、「当初はコンパクトな人数での五

きた、河井継之助を中心とする加茂軍議に対する関心が非常に高いということと、そして加茂の歴史が改めて日本史の中にデビューしたということではな



まで戊辰戦争とは、ある意味で五回シリーズで味戦争の歴史だっただけで、その裏側にいろいろある駆け引きがあった、やっぱり戦争の本質は何か、と考えるためにこういう話も必要、そういう意味では、少し役に立ったのかな、と

★次回開催は2月25日(土)午後2時からです。

第二講からのご参加でも構いませんので、ぜひお越しください。お待ちしております。